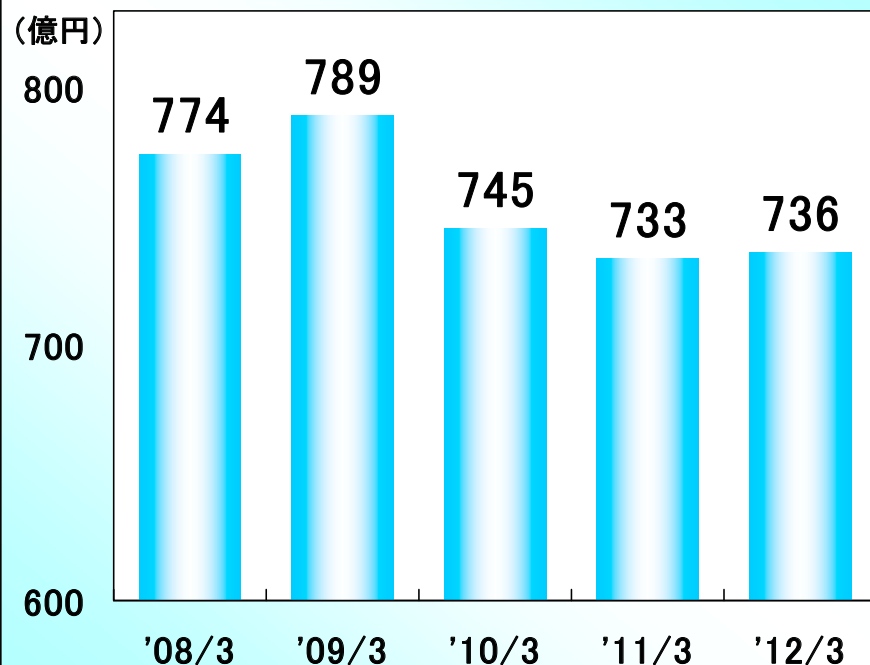


# I . 2011年度 決算概要

# I-1. 経常収益・経常利益の推移

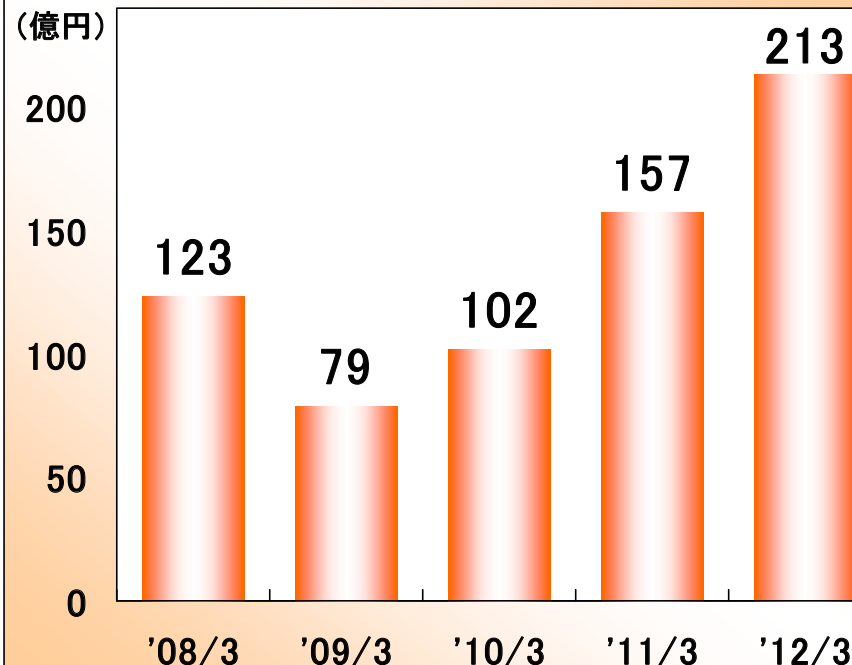
## 経常収益

運用資産は増加するも、金利低下により資金運用収益は減少  
貸倒引当金戻入益の計上等により  
前期比+3億円の増収



## 経常利益

国債等債券及び株式等関係損益等の大幅改善を主因に、前期比+55億円の増益となり、過去最高益を更新

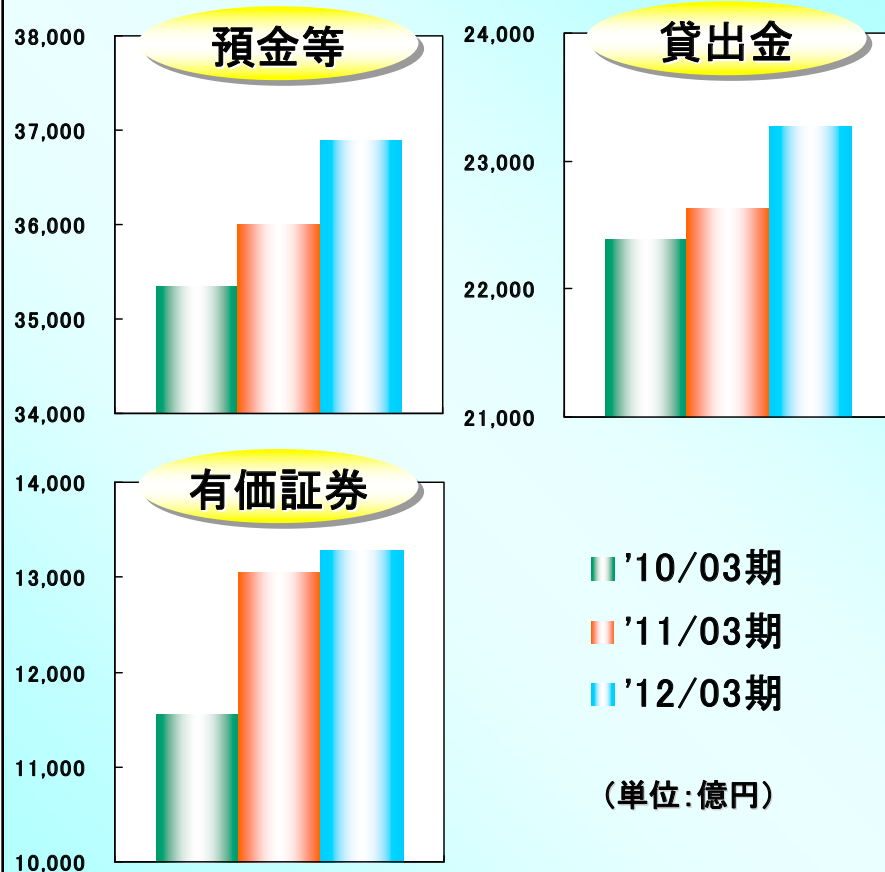


# I-2. 2011年度決算損益状況

【単体】	〔単位:億円〕	'11/3期	'12/3期	前期比	決算のポイント
業務粗利益		587	609	22	<p>■ 業務粗利益 利回り低下により資金利益は減少したが、国債等債券損益改善により前期比+22億円</p>
うち資金利益		528	523	▲4	
うち役務取引等利益		67	68	1	
うちその他業務利益		△8	16	25	
経費(△)		374	376	2	<p>■ 臨時損益 貸倒引当金戻入益等の計上、株式等関係損益改善等で前期比+35億円</p>
一般貸倒引当金繰入額(△)		—	—	—	
業務純益		213	233	20	<p>■ 経常利益 業務純益の増加及び臨時損益改善等により前期比+55億円</p>
(コア業務純益)		222	216	▲5	
臨時損益		△55	△19	35	
うち不良債権処理額(△)		9	25	15	<p>■ 当期純利益 法人税等支払額の増加及び税制改正の影響により、前期比横這い</p>
うち株式等関係損益		△42	△14	27	
経常利益		157	213	55	
特別損益		6	△12	▲19	
当期純利益		108	107	▲0	
(与信費用)(△)		△1	9	10	

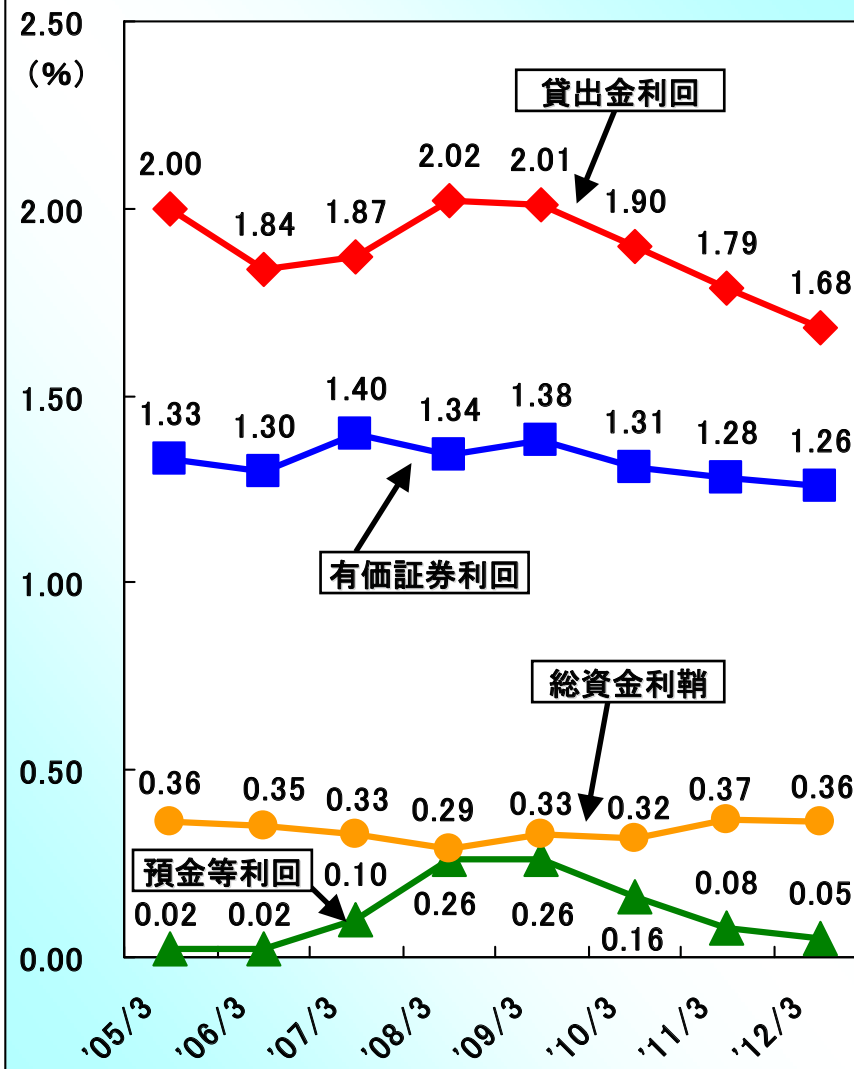
# I-3. 主要勘定平残・利回り等の推移

## 平残推移



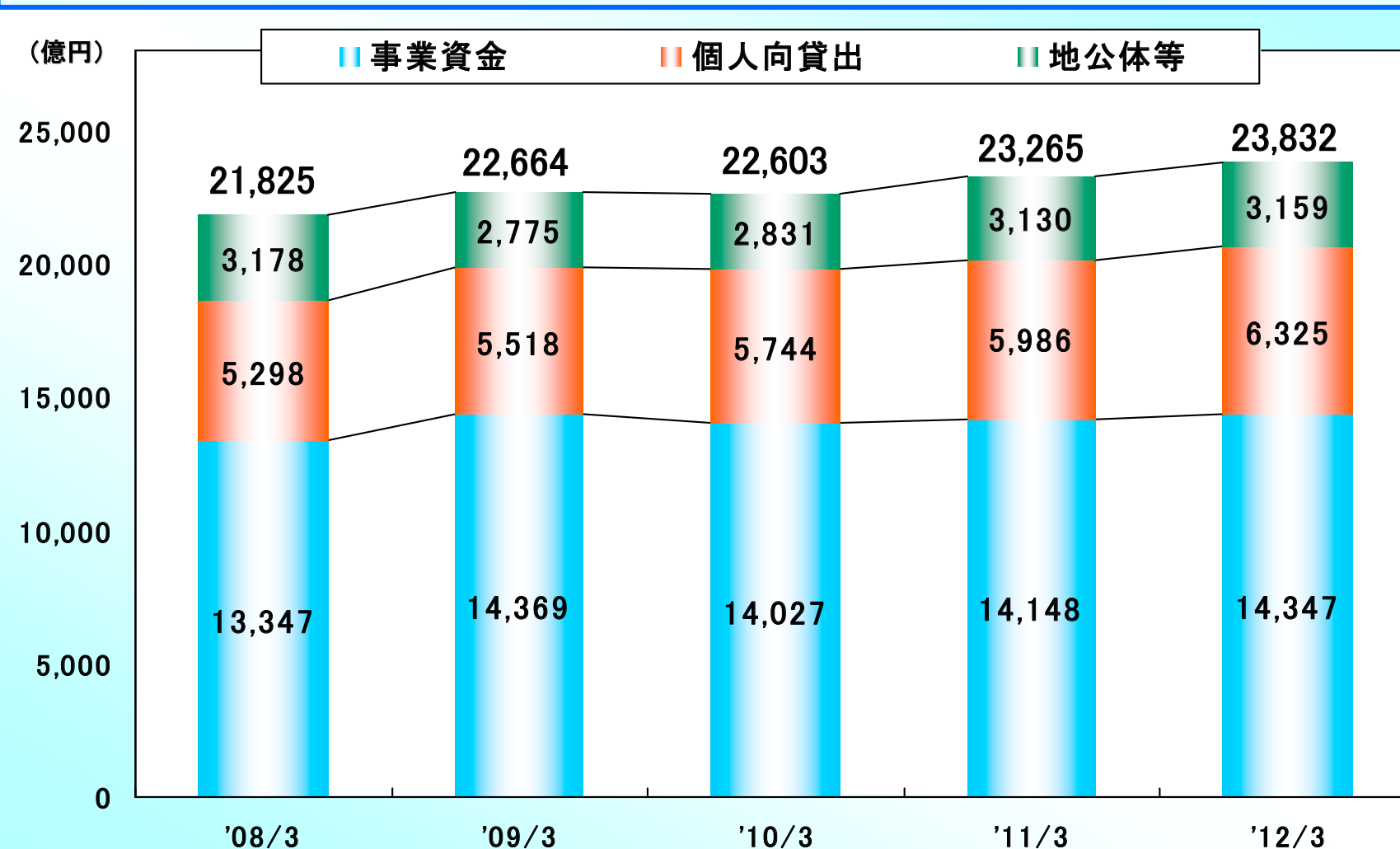
(単位: 億円)	'10/3期	'11/3期	'12/3期
貸出金	22,389	22,625	23,277
有価証券	11,552	13,049	13,283
預金等	35,351	36,004	36,897

## 利回り等推移



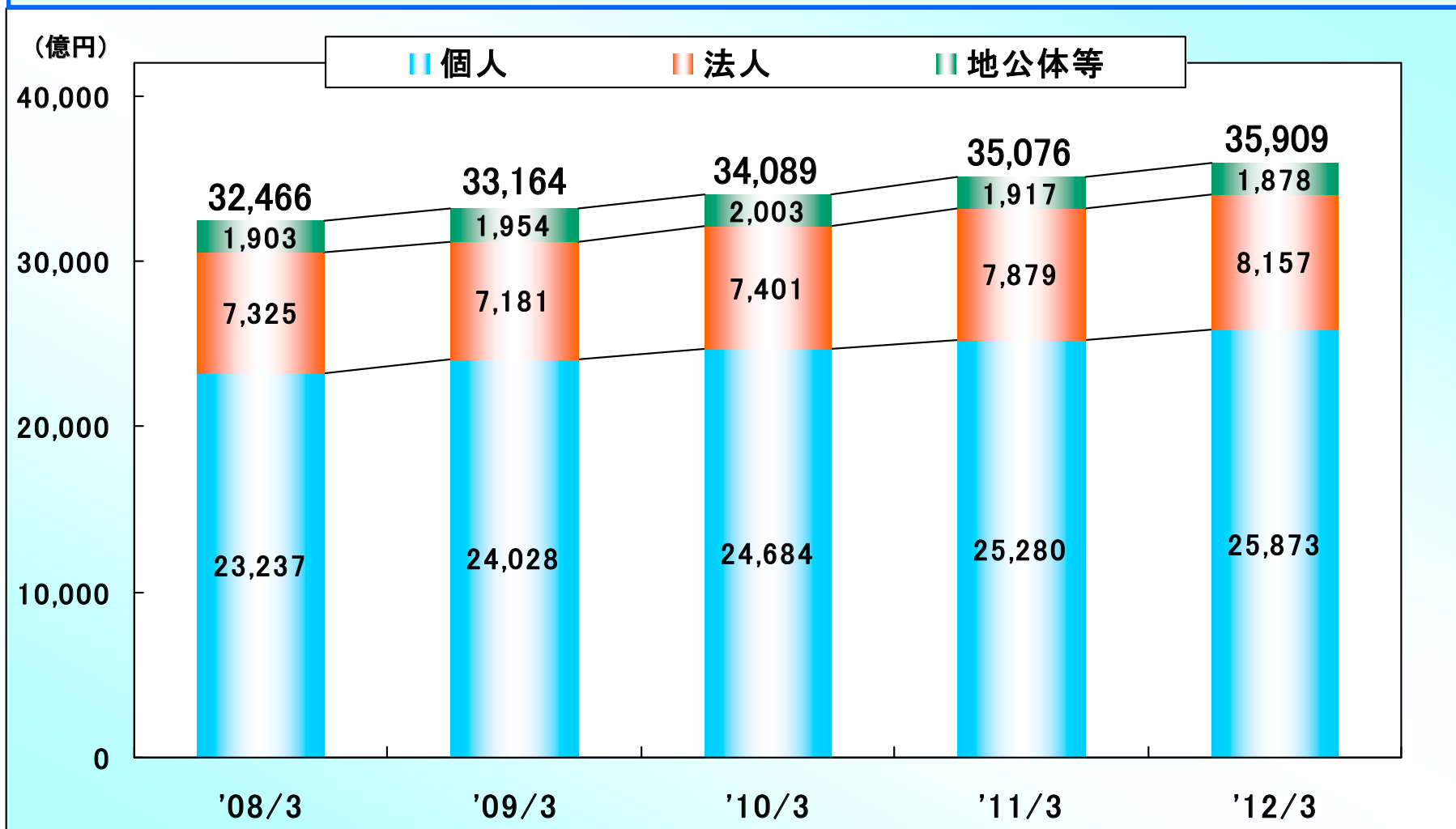
## I-4. 総貸出金残高の状況

- 総貸出金は事業資金と個人向け貸出が順調に増加(前期比+567億円)
- 個人向け貸出は住宅ローンを中心に増加(前期比+339億円)



# I-5. 総預金残高の状況

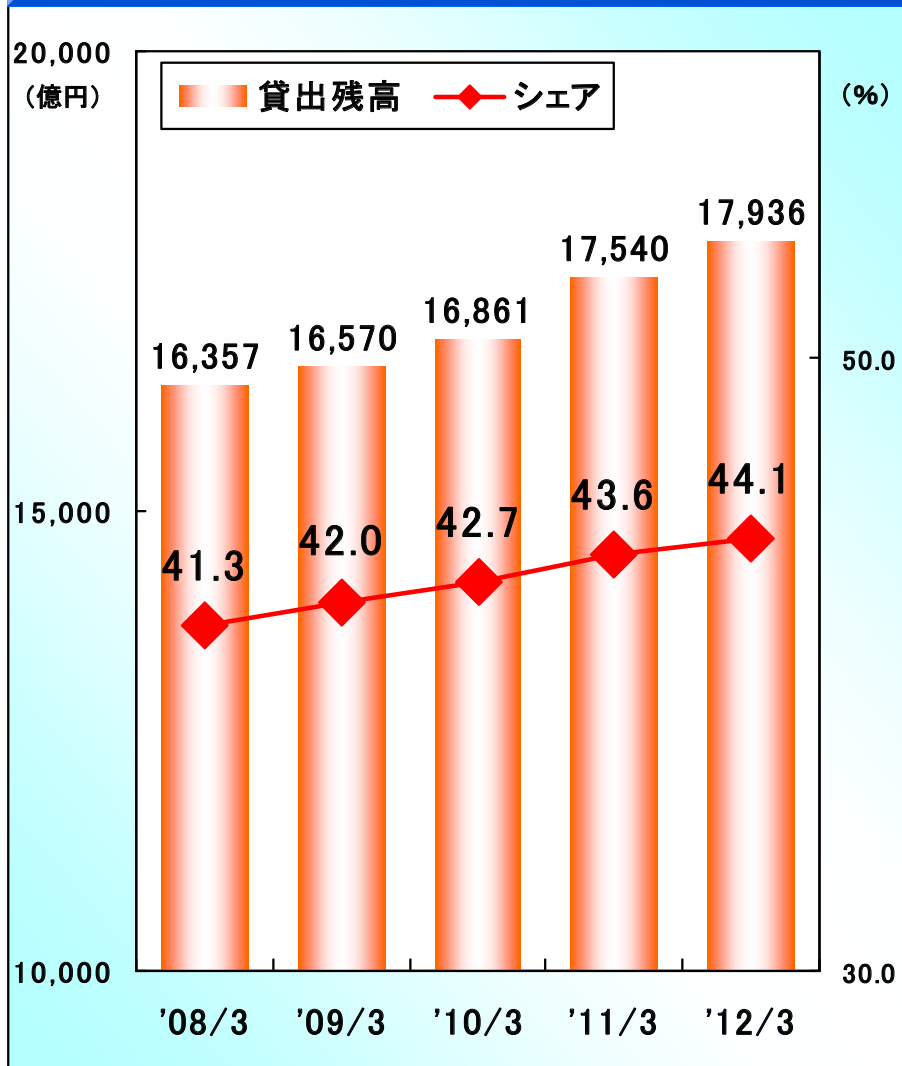
- 総預金は個人・法人預金ともに順調に増加(前期比+832億円)
- 個人預金は県内を中心に増加(前期比+593億円)



※除く譲渡性預金

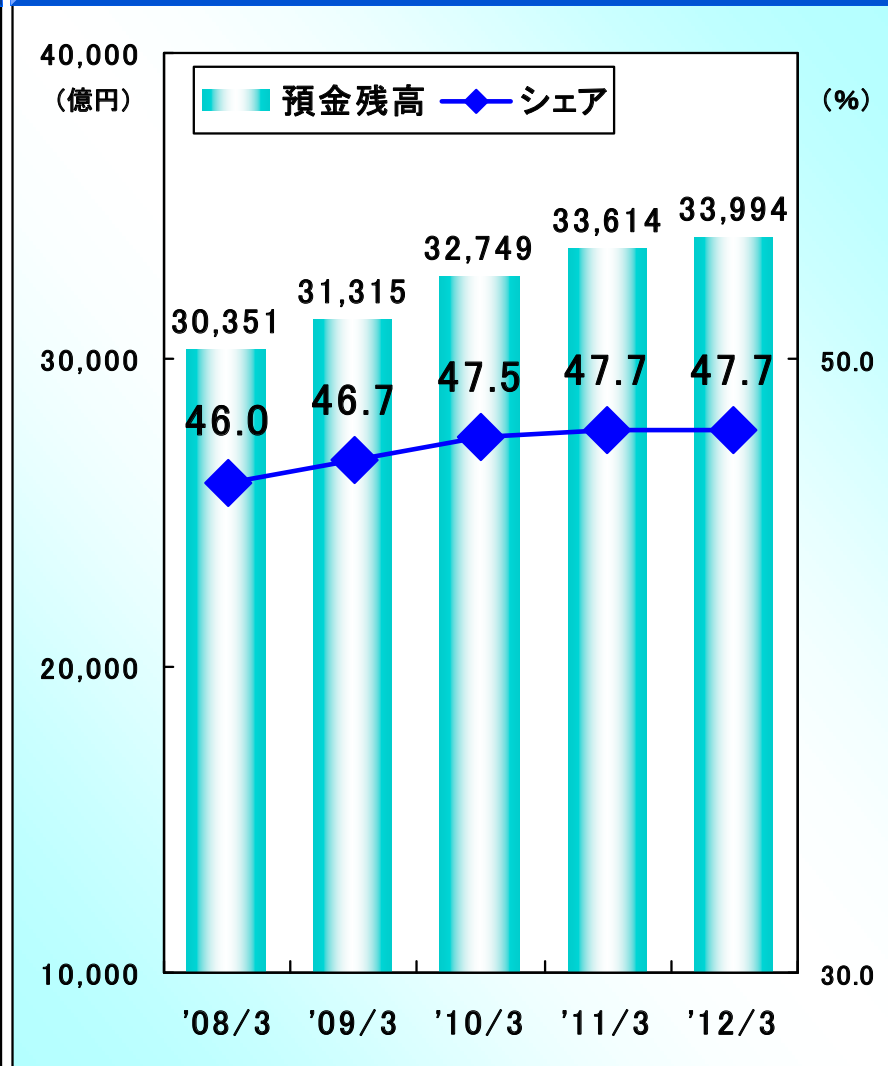
# I-6. 県内預貸金残高及びシェアの推移

## 県内貸出金残高



\* 政府系金融機関を除く

## 県内預金残高

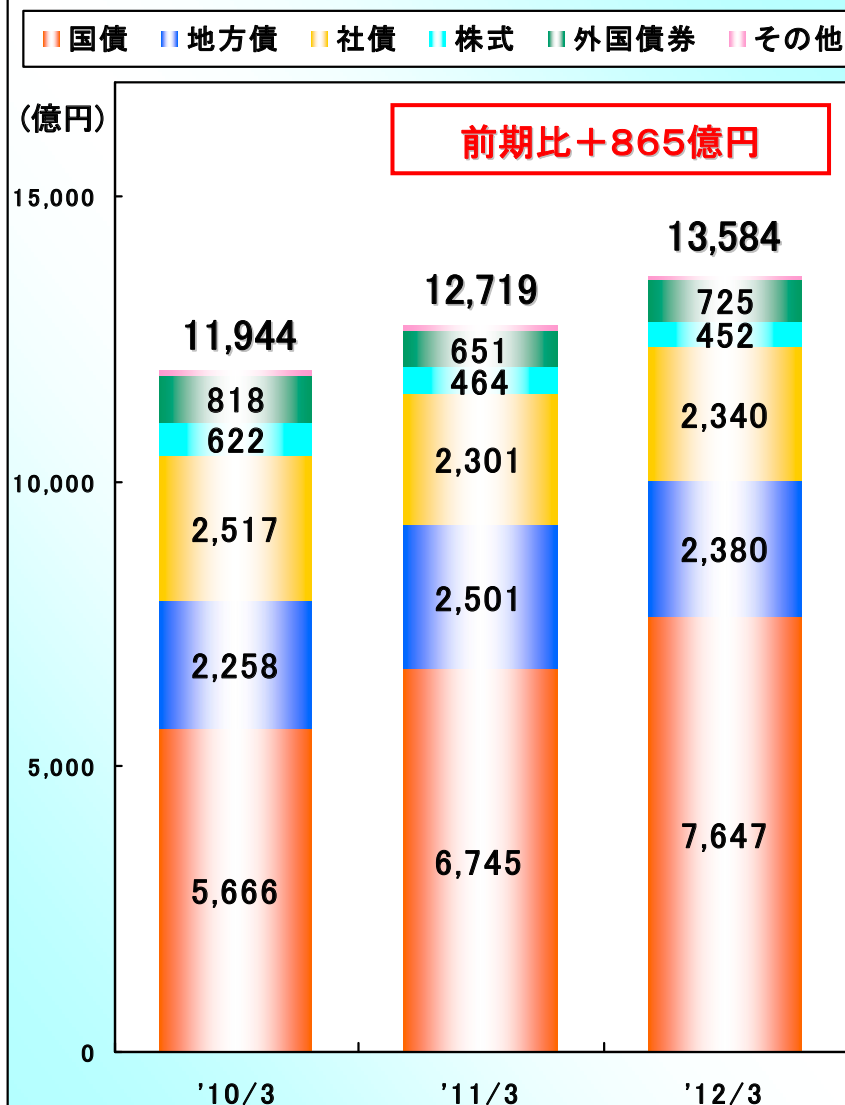


\* ゆうちょ銀を除く

\* シェアについては当行算定の推計値 7

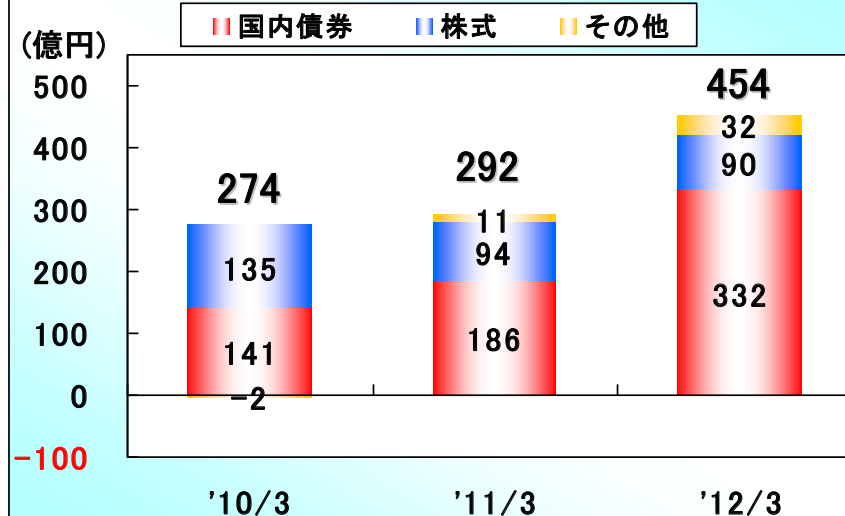
# I-7. 有価証券残高・含み損益の状況

## 有価証券残高推移

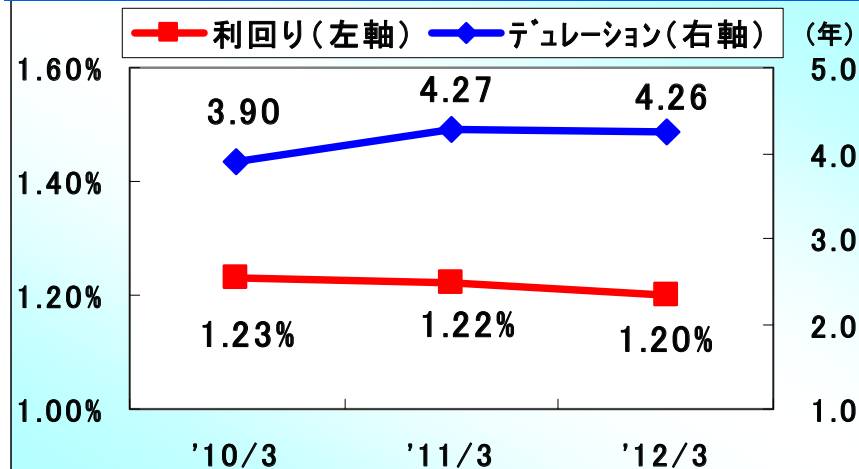


※残高は時価ベース

## 有価証券含み損益推移



## 国内有価証券利回り・デュレーション推移

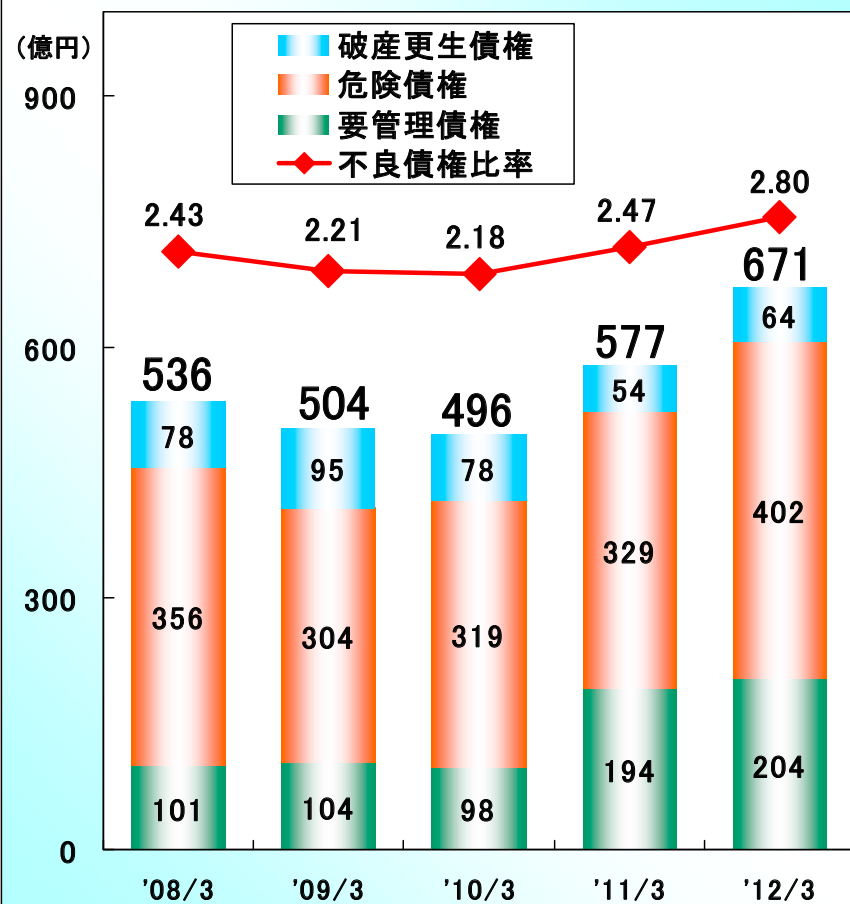


※デュレーションはヘッジ考慮後の計数

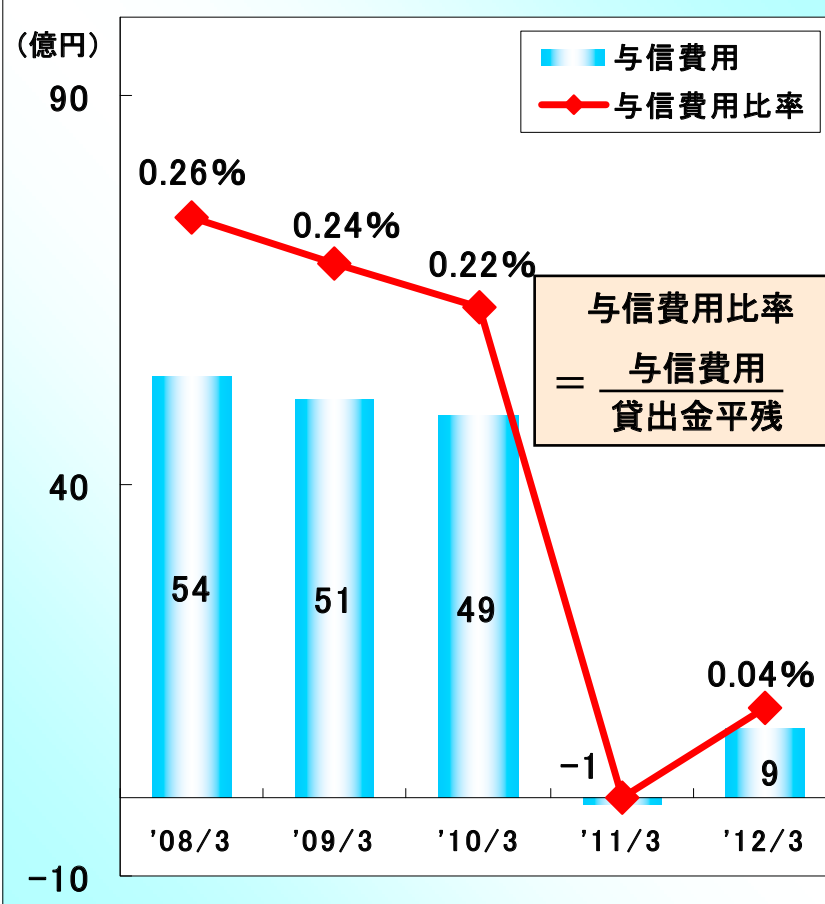


# I-8. 不良債権(金融再生法開示債権)の状況

## 不良債権(金融再生法開示基準)の推移

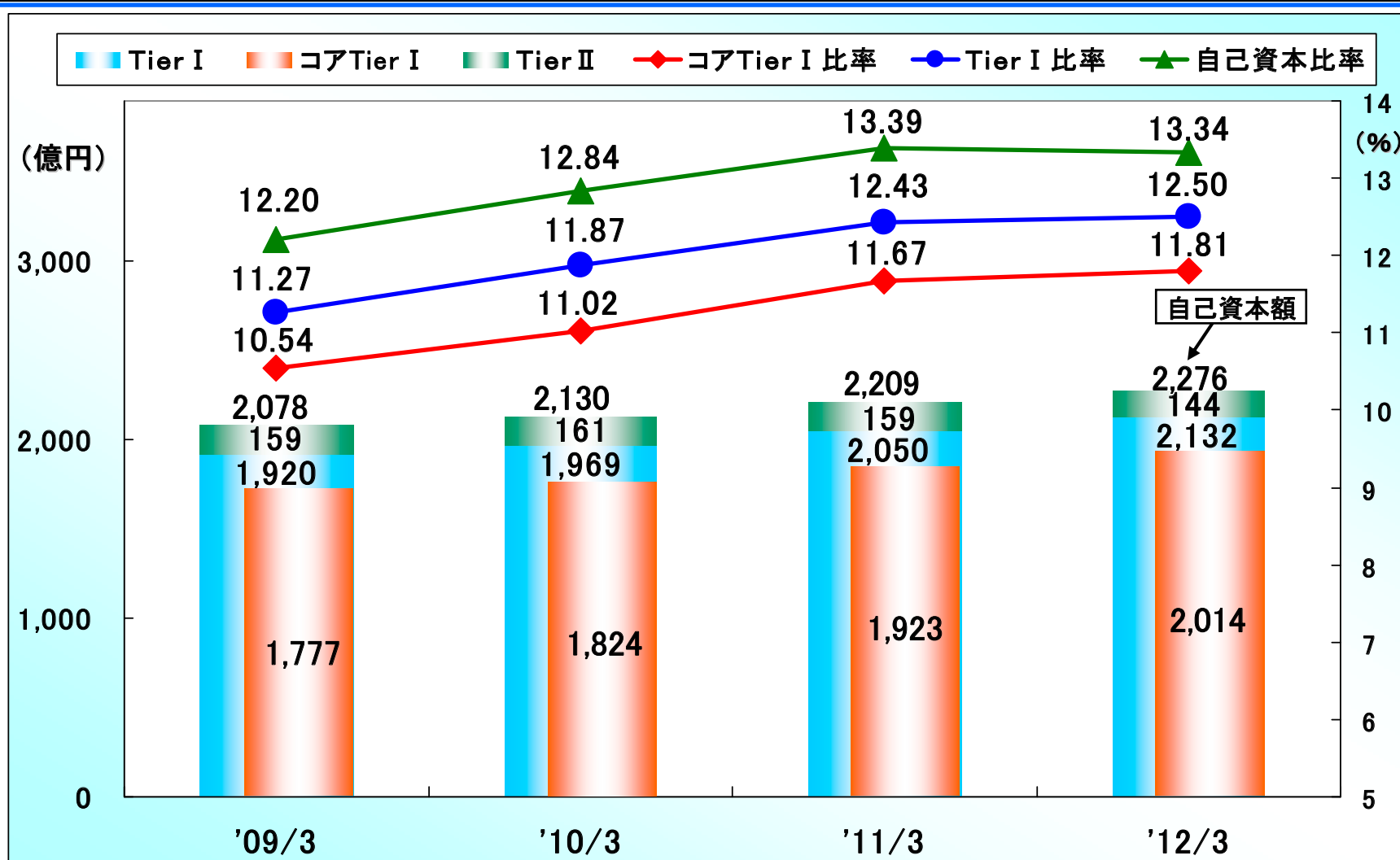


## 与信費用と与信費用比率の推移



■ 経済環境変化に起因した要管理債権及び危険債権の増加を主因に不良債権93億円増加するも、不良債権比率は2.8%と2%台を維持

# I-9. 自己資本比率の状況



※コアTier I・・・Tier I - 税効果相当額 - 優先出資証券 - 優先株式

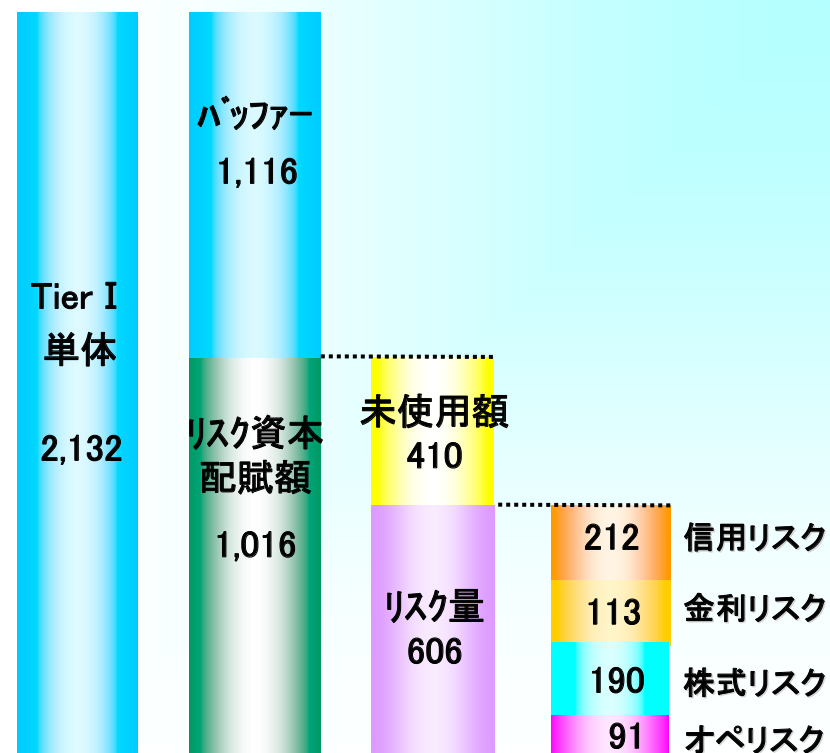
■ 貸出増加等で自己資本比率若干低下するも、自己資本額は順調に増加

# I-10. 資本配賦の状況

'12/3末 (億円)	配賦額	リスク量	使用率 (%)
信用リスク	290	212	73
営業店部門	260	196	75
市場金融部門	30	16	54
金利リスク	340	113	33
経営部門	45	△1	-
市場金融部門	295	114	39
株式リスク	295	190	65
経営部門	205	152	74
市場金融部門	90	38	43
リスク合計	925	515	56
営業店部門	260	196	75
市場金融部門	415	169	41
経営部門	250	151	60

※上記925億円に、オペレーショナルリスク91億円（'11年9月末BIS II 基礎的手法相当額）を加えた1,016億円がリスク資本配賦総額

## リスク資本の状況と配賦額



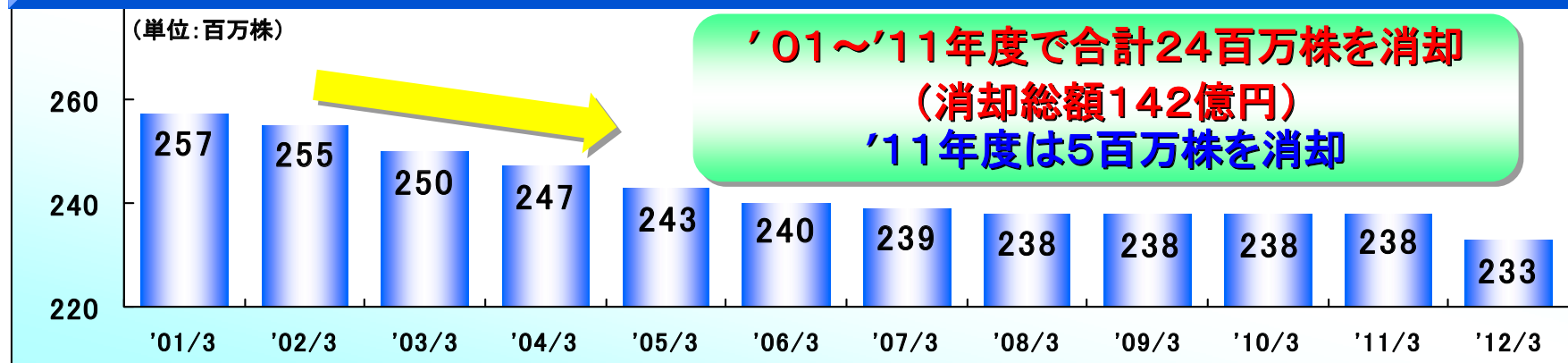
## アウトライヤー比率

'12/3末 1.6%

計測方法: 1パーセンタイル値・99パーセンタイル値  
 ※コア預金の測定には内部モデルを使用

# I-11. 資本政策・配当方針

## 自己株式消却による発行済株式数の推移



## 配当方針

銀行業の公共性に鑑み、健全経営の観点から適正な内部留保の充実に配慮しつつ、安定的な配当の実施に努める

	1株当たり年間配当		
	通期	中間	期末
2012年3月期(予定)	9円00銭	4円50銭	4円50銭
2011年3月期	8円00銭	4円00銭	4円00銭
2010年3月期	7円50銭	3円50銭	4円00銭
2009年3月期	7円00銭	3円50銭	3円50銭

■中間配当より50銭増配 ⇒ 3期連続の増配

■2012年3月期の年間配当については**通期9円を予定**

# I-12. 2012年度業績予想

【 単体 】 (単位:億円)	'12/3期実績	'13/3期予想	前期比
業務粗利益	609	602	▲7
うち資金利益	523	509	▲14
うち役務取引等利益	68	67	▲1
うちその他業務利益	16	24	7
経費(△)	376	381	4
一般貸倒引当金繰入額(△)	—	6	6
業務純益	233	215	▲18
(コア業務純益)	216	197	▲19
臨時損益	△19	△41	▲21
うち不良債権処理額(△)	25	23	▲1
うち株式等損益(3勘定尻)	△14	△17	▲3
経常利益	213	173	▲40
特別損益	△12	△0	12
当期純利益	107	100	▲7
(与信費用)(△)	9	28	18

# I-13. 業績予想の前提

[平残単位:億円]

	項 目	'12/3期実績	'13/3期予想	前期比
平 残	貸 出 金	23, 277	24, 041	+764
	有 価 証 券	13, 283	14, 313	+1, 030
	預 金 等	36, 897	37, 626	+728
効 率	資金運用利回り	1. 48%	1. 38%	▲0. 10%
	うち貸出金利回り	1. 68%	1. 58%	▲0. 10%
	うち有価証券利回り	1. 26%	1. 14%	▲0. 12%
	資金調達利回り	0. 11%	0. 09%	▲0. 02%
	うち預金等利回り	0. 05%	0. 04%	▲0. 01%
	経 費 率	1. 01%	1. 01%	0
	総資金利鞘	0. 36%	0. 28%	▲0. 08%
	預貸金利鞘	0. 61%	0. 53%	▲0. 08%